



# 歯ろはろ～新聞



発行/ 多田歯科医院 〒760-0080 高松市木太町792-6 ☎815-2010

ホームページ <http://www.tadashika.jp/>

新年明けましておめでとうございます。2013年がいよいよスタートしましたね！一年の始まりは新たな目標を立てたり、初詣や初夢などの様々な「初」に触れる機会もあって、気持ちも新しくなったように感じますね。ところで、今年の干支は「巳」、十二支の動物でいうと六番目の「へび」です。十二支のお話といえば、『元旦の朝、動物たちがいち早く神様に挨拶をしにきた順が干支の順番になった』というものがあります。そのお話の中では、牛の背中に乗って進み、最後のゴール前で飛び降りて一番になったのが「鼠（ねずみ）」です（苦笑）実は今年の主演である「へび」は、神様に向かう途中に空を飛んでいる「辰」に声をかけられ、同じウロコを持つ仲間同士ということで、辰につかまって行くことになったそうです。それで辰の次がへびになったんだとか（笑）十二支の中でもへびは可愛いと思う人は少ないでしょう（笑）また、動物園に行っても気持ち悪くて見ずに帰ってしまったという経験のある方もいらっしゃるでしょう（苦笑）しかし、へびは古来より、農作物の豊穰や天候などの自然を司る神様とされていたり、神の使いとされていたこともあるそうです。七福神の一つでもある「弁財天」は、へびの容姿をした神様として祀られていることも多いそうです。その他にも、白へびを見ると幸運に恵まれるとか、へびの抜け殻を財布に入れて蓄財を願うと良いなど、“お守り”にされる風習が今でも残っていますよね。「へびのように執念深い…」という怖いイメージの例えもありますが、へびは「探求心」と「情熱の象徴」ともいわれ、「恩を忘れず、助けてくれた人には恩返しをする」とも言われています。また、「巳」という字には「起こる、始まる、定まる」などの意味もありますから、今年は新しいことに挑戦し、へびのように一直線に進むにはピッタリの年かもしれませんよ！皆様にとって今年も実りの多い一年になりますように。寒い季節となりましたが、体調を崩さないようお気をつけ下さい。

あなたも  
歯科通になれる…!?

## 歯科医が出題する“歯とお口”のクイズ

全国には約6万8000軒の歯科医院がありますが、訪れる患者さんを年齢別で分けると、最も多く来院しているのが“65～69歳”までの患者さんでした。そして、次に多かったのが“60～64歳”までの患者さんだったそうです。さて、ここでこんな問題を出題！

問題：患者さんが歯科医院に来院する理由で最も多いのはどれでしょう？  
下の中から選んでみて下さい。

